

青い森しんきん



No.495

2025

11月

青い森しんきん
経済レポート

特別調査 P2

「不透明感が増す
経済社会情勢と中小企業」
「中小企業の事業承継について」

景況レポート P3

2025年7～9月期の現況と
2025年10～12月期の予想

主要経済指標 P12

青森県、八戸市、青森市、
弘前市、十和田市、むつ市

弘前大学のご紹介 P20

「地域を支え、地域から支えられる」

八戸市 鮫



地元の名産・商品 製品・技術 紹介コーナー P21、22

八戸地区、青森地区、十和田地区、弘前津軽地区、下北地区

金融リサーチ

金利・為替見通し (2025年11月5日)

足元の金利・為替環境

F R Bが2会合連続の利下げに踏み切る。Q T終了も発表。E C Bと日銀は政策金利を据え置く

10月はF R Bが雇用の下振れリスクを理由に2会合連続での利下げを決めている。さらに、22年6月から開始されていた量的引締め(Q T)を12月1日で終了することも明らかにした。他方、E C Bは3会合連続で政策金利を据え置いた。合わせて独自の中銀デジタル通貨「デジタルユーロ」を29年に発行する計画も示された。日銀も政策金利の据置きを決めている。また、同時に公表された展望レポートにおける政策委員の大勢見通しでは、経済成長率と消費者物価(除く生鮮食品・エネルギー)上昇率がわずかな変更にとどまっている。

自民党総裁選をきっかけに円安・ドル高が加速

10月は一気に円安・ドル高が進んだ。上旬には、自民党の新総裁に財政拡張や金融緩和を志向するとされる高市氏が就任したことがサプライズとなり、円買いが進んだ。自公の連立解消を受けた「高市トレード」の巻き戻しや、米中貿易摩擦の再激化、米地銀の信用リスクへの懸念などで円高に振れる場面があったものの、株高や高市政権発足、日銀の早期利上げ観測後退などで再び円売りが加速した。10月末の対ドル円相場は154円台と、9月末より6円以上も円安・ドル高に振れている。

1年先までの金利・為替見通し

F R Bの次回利下げは26年4~6月期と見込む。日銀は利上げスタンスを維持

24年半ばから続くF R B、E C Bの利下げサイクルは新たな局面に入った。雇用悪化を受けてF R Bが連続利下げに踏み切る一方、E C Bはインフレ目標達成に自信を深め、政策金利の据置きを続けている。F R Bは景気動向やインフレ率を注視しつつ、26年4~6月期に次の利下げを行うと予測する。これに対し、E C Bは25年6月で利下げサイクルを終了させたとみている。他方、日銀はトランプ関税の影響を慎重に見極め、高市政権とのコミュニケーションも図りながら、利上げを続けよう(26年1~3月期と7~9月期に1回ずつ)。かかる状況下、金融政策のスタンスの違いから日米金利差の縮小が続き、円高・ドル安が緩やかに進むと見込んでいる。

◇予測一覧表 (11月5日現在)

		2025年10月31日	11~12月	2026年1~3月	4~6月	7~9月
米国	FFレート(誘導目標・期末)	3.75-4.00	3.75-4.00	3.75-4.00	3.50-3.75	3.50-3.75
	国債(5年)	3.688	3.20-3.90	3.20-3.90	3.10-3.80	3.10-3.80
	国債(10年)	4.078	3.70-4.40	3.70-4.40	3.60-4.30	3.60-4.30
	NYダウ平均(ドル)	47562.87	45000-49000	45000-49000	45500-49500	46000-50000
ユーロ圏	中銀預金利(期末)	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
	国債(ドイツ10年債)	2.632	2.30-2.80	2.30-2.80	2.20-2.70	2.20-2.70
	ユーロ・ストックス50	5662.04	5400-5800	5400-5800	5450-5850	5500-5900
日本	無担保コール翌日物	0.477	0.45-0.55	0.45-0.80	0.70-0.80	0.70-1.05
	TORF(3ヶ月)	0.556	0.40-0.85	0.65-0.85	0.65-1.10	0.90-1.10
	中期国債(新発5年債)	1.220	0.90-1.30	0.90-1.50	1.10-1.50	1.10-1.70
	長期国債(新発10年債)	1.655	1.40-1.90	1.45-2.05	1.60-2.10	1.65-2.25
	超長期国債(新発20年債)	2.585	2.25-2.85	2.30-3.00	2.45-3.05	2.50-3.20
	日経平均株価(円)	52411.34	48000-53000	48000-53000	48500-53500	49000-54000
為替	円/ドルレート	154.32	148-158	146-156	144-154	142-152
	円/ユーロレート	178.48	170-180	168-178	166-176	164-174

トピックス topics

地域活性化に向けた新たな取り組み

ヴァンラーレ八戸・ラインメール青森FCとの連携協定締結



ヴァンラーレ八戸との連携協定締結式

青い森信用金庫は、青森県内における地域活性化に向け相互の連携協定を図り、サッカー競技を通じた地域振興に寄与するため、2025年9月26日(金)に「ヴァンラーレ八戸」と、2025年9月27日(土)に「ラインメール青森FC」と、それぞれ連携協定を締結しました。

両チームとは、スポーツ振興や青少年の健全育成、地域貢献活動への相互支援に関するなどについて、共に協力し合い取り組んでまいります。



ラインメール青森FCとの連携協定締結式

「不透明感が増す経済社会情勢と中小企業」「中小企業の事業承継について」

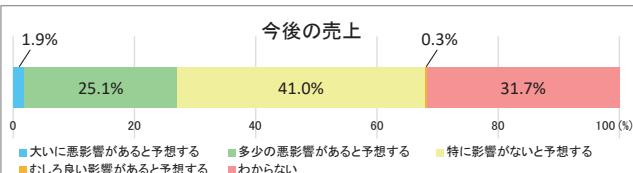
調査時点 2025年9月

(対象875社・回収803社 回答率 91.8%)

1 米国の経済社会政策から受ける影響について

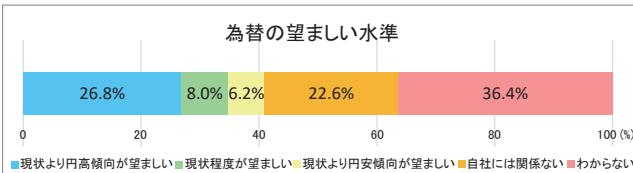


・米国のトランプ大統領就任後に行われた経済社会政策を受けて、これまでの売上に「影響があった」と回答した企業は有効回答数のうち10.3%だった。
・「特に影響がなかった」が60.7%、「むしろ良い影響があった」が0.1%となっており、ごく一部の企業でのみプラスの影響があった。

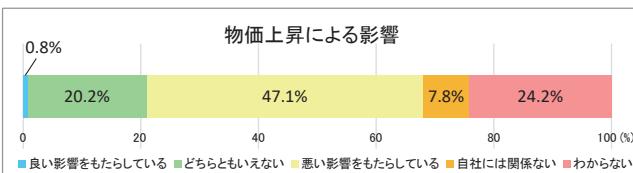


・米国のトランプ大統領就任後に行われた経済社会政策を受けて、今後「悪影響があると予想する」と回答した企業は27.0%で、これまでよりも売上に影響を受けると予想される企業が大幅に增加了。
一方で、「特に影響がないと予想する」が41.0%、「むしろ良い影響があると予想する」が0.3%となっている。

3 為替と物価上昇

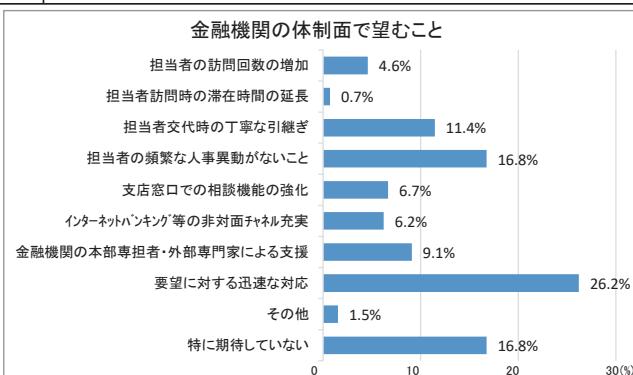


今後の外貨為替相場(主に円ドル相場)について、自社において最も望ましい水準として最も多かったのは「現状より円高傾向」で26.8%、「現状程度」が8.0%、「現状より円安傾向」が6.2%だった。一方で「自社には関係ない」「わからない」と回答したのは、全体の59.0%となっている。



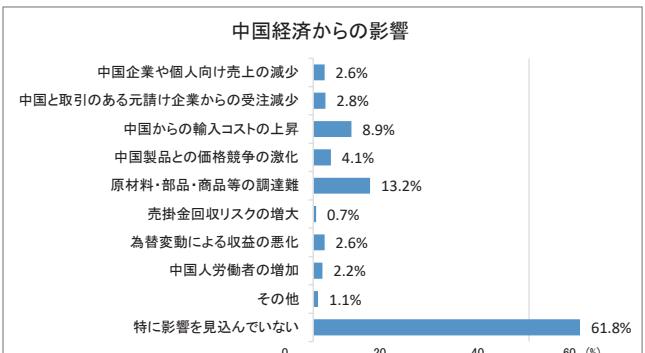
コロナ禍以降の物価上昇傾向による影響について、自社の経営に「良い影響をもたらしている」と回答した企業は0.8%と、ごく少数だった。「悪い影響をもたらしている」と回答した企業は47.1%で、全体のおよそ半数となっている。

5 金融機関の体制面で望むこと



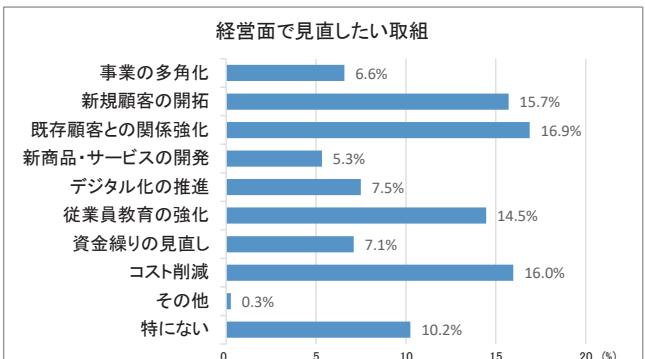
不透明感が増す経済社会情勢を受けて、地域金融機関の体制面で望むことについて、最も多かったのは26.2%の「要望に対する迅速な対応」であった。次いで、担当者の頻繁な人事異動がないこと16.8%、「担当者交代時の丁寧な引継ぎ」11.4%、「金融機関本部専担者・外部専門家による支援」9.1%となっている。

2 中国経済からの影響



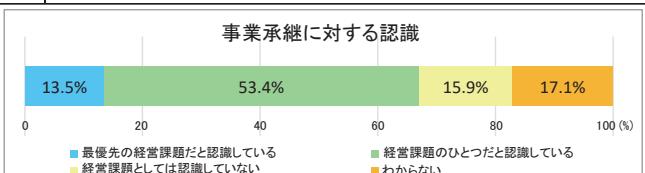
・中国経済の減速から見込まれる影響について、最も多かったのは「原材料・部品・商品等の調達難」で13.2%だった。次いで「中国からの輸入コスト上昇」が8.9%、「中国製品との価格競争の激化」が4.1%、「中国と取引のある元請け企業からの受注減少」が2.8%となっている。
一方で、「特に影響を見込んでいない」と回答した企業は、有効回答数のうち61.8%だった。

4 経営面で見直したい取組

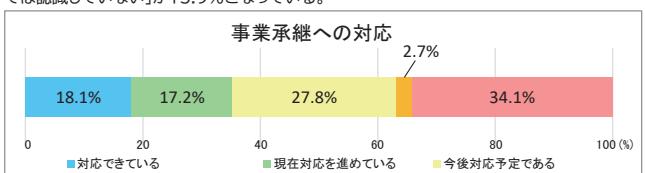


不透明感が増す経済社会情勢を受けて、今後自社で見直したい取組について、「既存顧客との関係強化」が最も多く16.9%だった。次いで、「コスト削減」が16.0%、「新規顧客の開拓」が15.7%、「従業員教育の強化」が14.5%だった。「特にない」と回答した企業は、全体の10.2%である。

6 事業承継について



自社における事業承継に対する意識について、「最優先の経営課題と認識している」と回答した企業は全体の13.5%、「経営課題のひとつだと認識している」が53.4%、「経営課題としては認識していない」が15.9%となっている。



事業承継への対応について、「対応できている」と回答した企業は全体の18.1%、「現在対応を進めている」が17.2%、「今後対応予定である」が27.8%となっており、6割以上の企業が事業承継に向けて積極的な意欲を示している。一方で、「対応したいが方法がわからない」が2.7%、「対応していない」が34.1%であった。

No.201 ■2025年7～9月期 現況 ■2025年10～12月期 予想

売上高DIは全体で減少 3.1ポイントダウンして▲8.7 4業種・4地区で減少

<今期>

2025年7～9月期の県内中小企業の景況動向調査（調査回答企業803社・回収率91.8%）の結果、売上高DI（増加企業割合－減少企業割合）は、前期調査（2025年4～6月期）の▲5.6から3.1ポイントダウンの▲8.7となり減少となった。業種別では、小売業、サービス業を除く製造業、卸売業、建設業、不動産業の4業種で減少。売上高DIが高い順に、卸売業0.0（前期比12.2ポイントダウン）、サービス業0.0（同4.6ポイントアップ）、建設業▲3.7（同2.8ポイントダウン）、小売業▲15.7（同0.1ポイントアップ）、製造業▲24.8（同12.3ポイントダウン）、不動産業▲25.8（同19.1ポイントダウン）だった。地区別においては、下北地区を除く4地区で減少。売上高DIが高い順に、津軽地区2.0ポイントダウンの4.1、下北地区23.1ポイントアップの▲5.0、青森地区3.5ポイントダウンの▲9.8、八戸地区9.4ポイントダウンの▲12.9、上十三地区は1.8ポイントダウンの▲13.0だった。

設備投資実施割合:設備投資実施割合は、全体で3.7%ポイントアップの23.9%で、有効回答数699社中167社で実施。業種別では、卸売業における実施割合が最も高く26.9%で前期比2.6%ポイントアップだった。次いで建設業26.8%（前期比0.8%ポイントダウン）、製造業24.2%（同5.5%ポイントアップ）、サービス業23.4%（同4.2%ポイントアップ）、小売業18.8%（同7.8%ポイントアップ）の順だった。

地区別では、青森地区の実施割合が最も高く31.5%で前期から9.8%ポイントアップだった。次いで、八戸地区27.9%（前期比7.1%ポイントアップ）、下北地区27.1%（同4.9%ポイントアップ）、津軽地区17.4%（同2.3%ポイントアップ）、上十三地区14.5%（同7.6%ポイントダウン）と続く。

経営上の問題点（複数回答）:経営上の問題点（複数回答）として挙げられているのは、前期同様「売上停滞減少」が最も多く、全体の42.2%（前期42.1%）だった。次いで「人手不足」が38.3%（同38.0%）、「原材料価格上昇」が25.9%（同27.6%）、「人件費増加」20.5%（同22.2%）、「同業者との競争激化」が16.3%（同18.4%）の順になっている。「売上停滞減少」は、製造業52.4%（前期横ばい）、小売業51.7%（同50.3%）、不動産業48.4%（同53.3%）の各業種において最も多かった。「人手不足」は、建設業53.1%（前期56.6%）、サービス業43.0%（同42.6%）の2業種で最も多くなっており、経営上の課題として第一位となっている。

<来期>

来期（2025年10～12月期）の売上高DIの予想は、今期より1.3%ポイントアップの▲7.4と増加を予想する。業種別に見ると、卸売業、サービス業を除く4業種で増加が予想される。売上高DIが高い順に、建設業0.9%ポイントアップの▲2.8、サービス業は3.1%ポイントダウンの▲3.1、卸売業6.2%ポイントダウンの▲6.2、小売業4.9%ポイントアップの▲10.8、製造業8.6%ポイントアップの▲16.2、不動産業6.5%ポイントアップの▲19.4と予想。

地区別では、上十三地区と津軽地区を除く3地区で増加少が予想される。売上高DIが高い順に、下北地区6.7%ポイントアップの1.7、青森地区8.2%ポイントアップの▲1.7、八戸地区7.5%ポイントアップの▲5.3、津軽地区12.2%ポイントダウンの▲8.2、上十三地区5.8%ポイントダウンの▲18.8と予想。

来期の設備投資予定期割合は、全体で697社中157社が実施を予定しており、今期比1.4%ポイントダウンの22.5%が実施を予定。最も割合が高かったのはサービス業で、今期比2.9%ポイントアップの26.3%だった。次いで卸売業24.7%（今期比2.2%ポイントダウン）、建設業23.4%（同3.4%ポイントダウン）、小売業18.8%（同横ばい）、製造業18.2%（同6.1%ポイントダウン）を予定。

(売上高DIの動向)

業種別

	全業種	製造業	卸売業	小売業	建設業	サービス業	不動産業
2025年 4～6月期実績	▲5.6	▲12.5	12.2	▲15.8	▲0.9	▲4.6	▲6.7
	14.4 ↗	21.7 ↗	43.9 ↗	-6.8 ↘	16.5 ↗	16.0 ↗	12.1 ↗
2025年 7～9月期実績	▲8.7	▲24.8	0.0	▲15.7	▲3.7	0.0	▲25.8
	-3.1 ↘	-12.3 ↘	-12.2 ↘	0.1 ↗	-2.8 ↘	4.6 ↗	-19.1 ↘
2025年 10～12月期予想	▲7.4	▲16.2	▲6.2	▲10.8	▲2.8	▲3.1	▲19.4
	1.3 ↗	8.6 ↗	-6.2 ↘	4.9 ↗	0.9 ↗	-3.1 ↘	6.5 ↗

地区別

	全 体	八戸地区	青森地区	上十三地区	津軽地区	下北地区
2025年 4～6月期実績	▲5.6	▲3.5	▲6.3	▲11.2	6.1	▲28.1
	14.4 ↗	13.8 ↗	26.8 ↗	20.2 ↗	10.7 ↗	-12.3 ↘
2025年 7～9月期実績	▲8.7	▲12.9	▲9.8	▲13.0	4.1	▲5.0
	-3.1 ↘	-9.4 ↘	-3.5 ↘	-1.8 ↘	-2.0 ↘	23.1 ↗
2025年 10～12月期予想	▲7.4	▲5.3	▲1.7	▲18.8	▲8.2	1.7
	1.3 ↗	7.5 ↗	8.2 ↗	-5.8 ↘	-12.2 ↘	6.7 ↗

地区別

期	全地区	八戸	青森	上十三	津軽	下北
2022 10~12	△ 5.7	2.3	1.1	△15.6	△ 4.5	△25.7
2023 1~3	△15.0	△ 7.9	△17.9	△18.9	△18.2	△19.6
4~6	△ 6.0	0.0	△ 4.0	△10.6	△10.5	△13.3
7~9	△ 2.1	△ 1.9	0.5	△ 8.8	4.5	△ 8.3
10~12	△ 0.4	5.2	△ 1.8	△ 9.0	△ 3.0	5.1
2024 1~3	△19.6	△16.4	△18.4	△31.9	△19.3	△ 8.7
4~6	△ 6.8	△ 6.4	△ 6.6	△17.7	0.0	3.1
7~9	△ 1.2	△ 0.6	△ 3.2	△11.0	2.8	18.0
10~12	0.0	8.9	△12.2	△ 9.2	4.7	△ 2.7
2025 1~3	△20.0	△17.3	△33.1	△31.4	△ 4.6	△15.8
4~6	△ 5.6	△ 3.5	△ 6.3	△11.2	6.1	△28.1
7~9	△ 8.7	△12.9	△ 9.8	△13.0	4.1	△ 5.0
10~12	(△ 7.4)	(△ 5.3)	(△ 1.7)	(△18.8)	(△ 8.2)	(△ 1.7)

D I = (増加企業割合 - 減少企業割合) % () は予想数値

調査要綱

調査時点 2025年9月1日～9月30日

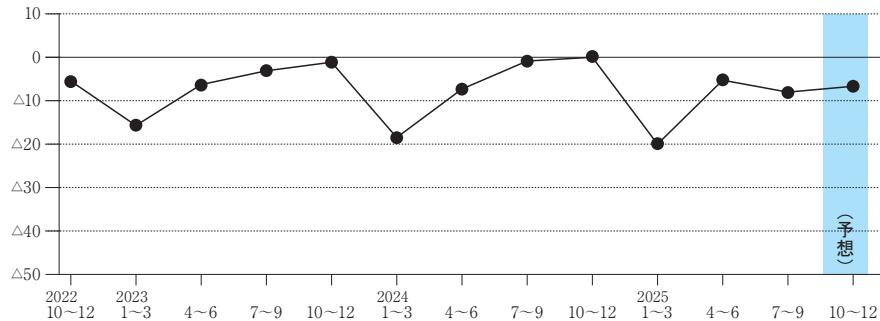
調査方法 調査担当者による
聞き取り調査・アンケート調査調査時期 2025年7月～9月期の現況と
2025年10～12月期の見通し

調査対象企業 青森県内中小企業 875社

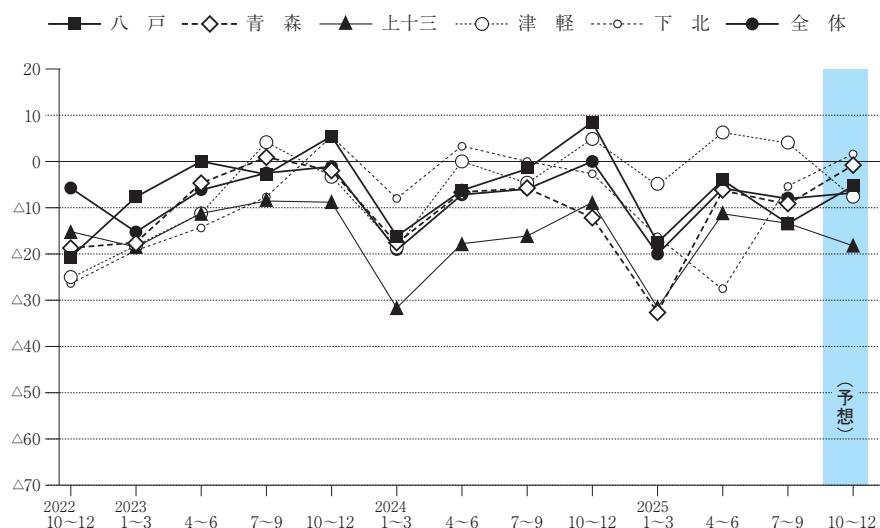
回答企業 803社 (回答率 91.8%)

内訳 製造業 105社 卸売業 81社
小売業 178社 建設業 215社
サービス業 193社 不動産業 31社

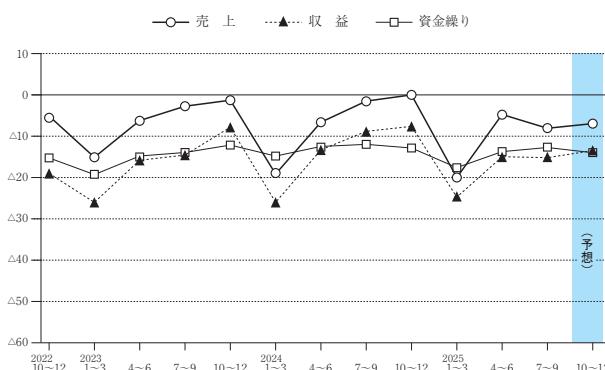
売上DIの推移（全体）



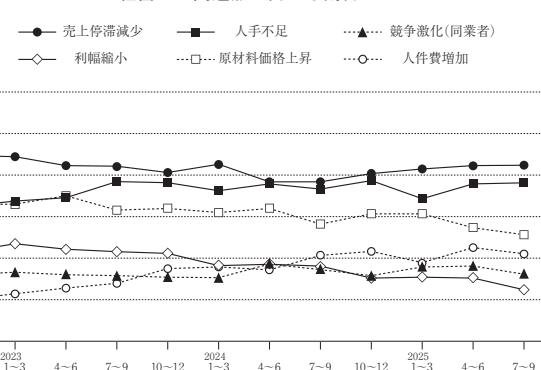
売上DIの推移（地区別）



売上・収益・資金繰りDIの推移



経営上の問題点に占める割合



II 製造業



順位	経営上の問題点 (%)				
	2024年 7~9月	2024年 10~12月	2025年 1~3月	2025年 4~6月	2025年 7~9月
1 位	原 材 料 高 58.4	原 材 料 高 61.9	原 材 料 高 63.6	原 材 料 價 格 上 升 53.4	売 上 停 滞 少 52.4
2 位	売 上 減 43.4	売 上 減 49.6	売 上 減 42.7	売 上 停 滞 少 52.4	原 材 料 價 格 上 升 45.7
3 位	人 手 不 足 31.9	人 手 不 足 31.9	人 手 不 足 29.1	人 手 不 足 26.2	人 手 不 足 24.8
4 位	利 幅 縮 小 19.5	利 幅 縮 小 23.0	人 件 費 増 加 20.0	利 幅 縮 小 20.4	人 件 費 増 加 20.0
5 位	工 場・店 舗 の 狭 小 化・老 荷 化 19.5	人 件 費 増 加 21.2	利 幅 縮 小 19.1	人 件 費 増 加 18.4	利 幅 縮 小 18.1

(数字は有効回答数に占める割合)

■ 製造業 前期増加から減少 来期は増加を予想

製造業の売上高DIは、前期比12.3ポイントダウンの▲24.8だった。地区ごとにみると、八戸地区は10.5ポイントダウンの▲24.6、青森地区は24.2ポイントダウンの▲33.3、上十三地区は20.0ポイントダウンの▲33.3、津軽地区は30.8ポイントダウンの▲15.4、下北地区は37.5ポイントアップの▲12.5と4地区において減少となり、全地区においてマイナスに転じた。

来期は全体で8.6ポイントアップの▲16.2と予想。各地区においては、八戸地区21.1ポイントアップの▲3.5、青森地区8.3ポイントダウンの▲41.7、上十三地区は13.3ポイントアップの20.0、津軽地区15.4ポイントダウンの▲30.8、下北地区25.0ポイントダウンの▲37.5と予想。

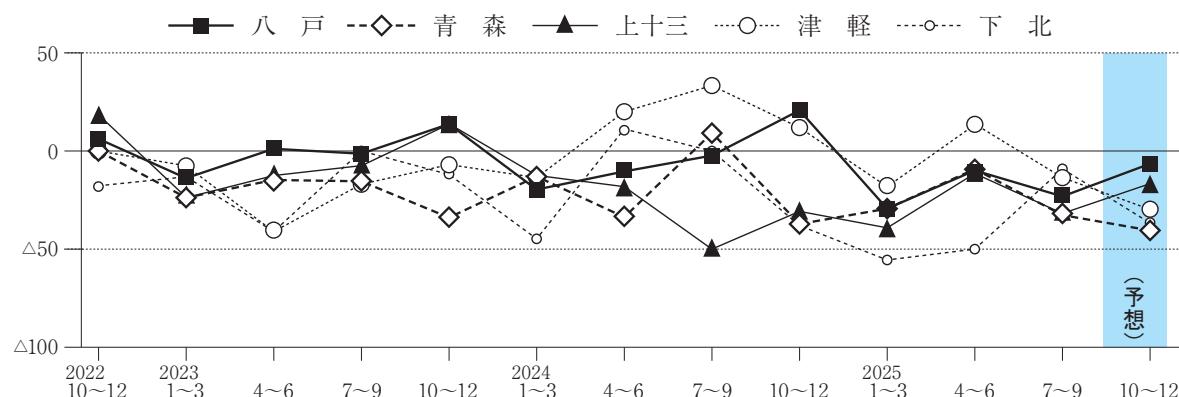
	全 体	八 戸 地 区	青 森 地 区	上 十 三 地 区	津 軽 地 区	下 北 地 区
2025年4~6月期	▲ 12.5	▲ 14.0	▲ 9.1	▲ 13.3	15.4	▲ 50.0
前期比	21.7 ↗	19.3 ↗	24.2 ↗	26.7 ↗	34.1 ↗	4.5 ↗
2025年7~9月期	▲ 24.8	▲ 24.6	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 15.4	▲ 12.5
前期比	-12.3 ↘	-10.5 ↘	-24.2 ↘	-20.0 ↘	-30.8 ↘	37.5 ↗
2025年10~12月期	▲ 16.2	▲ 3.5	▲ 41.7	▲ 20.0	▲ 30.8	▲ 37.5
今期比	8.6 ↗	21.1 ↗	-8.3 ↘	13.3 ↗	-15.4 ↘	-25.0 ↘

- <八戸地区> 前期増加から減少 来期は増加を予想
- <青森地区> 前期増加から減少 来期も減少を予想
- <上十三地区> 前期増加から減少 来期は増加を予想
- <津軽地区> 前期増加から減少 来期も減少を予想
- <下北地区> 2期続けて増加 来期は減少を予想

- ・DI増加 窓業・土石 菓子・麺
- ・DI横ばい 該当業種なし
- ・DI減少 水産加工 その他食品製造 製材・製函 建具 包装・資材品 印刷
鉄工(製缶) 電気機械具 その他製造業

- 【お客様の声】
- ・資材の動きは良くないが、機械売上が好調であった。(包装資材製造)
 - ・リンゴ、ホタテ、米の価格高騰に苦慮している。(和洋菓子製造)
 - ・物価高の影響が大きく、増産の見通しが立たない。(光学レンズ研磨加工業)
 - ・食料品を中心とした物価高騰の影響による需要の減退。(日本酒製造)

製造業売上DIの推移(地区別)



II 卸売業



経営上の問題点

順位	時期	2024年 7～9月	10～12月	2025年 1～3月	4～6月	7～9月	(%)
1 位	売上減	48.8	48.8	55.6	売上停滞減	48.8	42.5
2 位	仕入先からの値上要請	人手不足	同業者との競争激化	人手不足	人手不足	人手不足	35.0
3 位	同業者との競争激化	同業者との競争激化	人手不足	競争激化(同業者)	競争激化(同業者)	23.2	23.8
4 位	天候不順	仕入先からの値上要請	仕入先からの値上要請	人件費増加	取引先減少	20.7	21.3
5 位	人手不足	天候不順	利幅縮小	天候不順	人件費増加	20.7	20.0

(数字は有効回答数に占める割合)

■ 卸売業 前期増加から減少 来期も減少を予想

卸売業の売上高DIは、前期比12.2ポイントダウンの0.00だった。地区ごとみると、八戸地区は19.5ポイントダウンの0.0、青森地区は50.0ポイントダウンの▲50.0、上十三地区は8.3ポイントアップの8.3、津軽地区は5.3ポイントアップの26.7、下北地区は25.0ポイントダウンの0.0と、3地区で増加した。

来期の売上高DIは6.2ポイントダウンの▲6.2を予想。各地区においては、八戸地区12.8ポイントダウンの▲12.8、青森地区80.0ポイントアップの30.0、上十三地区16.7ポイントダウンの▲8.3、津軽地区46.7ポイントダウンの▲20.0、下北地区20.0ポイントアップの20.0と、3地区で減少を予想。

	全 体	八戸地区	青森地区	上十三地区	津軽地区	下北地区
2025年4～6月期	12.2	19.5	0.0	0.0	21.4	▲ 25.0
前期比	43.9 ↗	41.5 ↗	66.7 ↗	61.5 ↗	35.7 ↗	-5.0 ↘
2025年7～9月期	0.0	0.0	▲ 50.0	8.3	26.7	0.0
前期比	-12.2 ↘	-19.5 ↘	-50.0 ↘	8.3 ↗	5.3 ↗	25.0 ↗
2025年10～12月期	▲ 6.2	▲ 12.8	30.0	▲ 8.3	▲ 20.0	20.0
今期比	-6.2 ↘	-12.8 ↘	80.0 ↗	-16.7 ↘	-46.7 ↘	20.0 ↗

<八戸地区> 前期増加から減少 来期も減少を予想

<青森地区> 前期増加から減少 来期は増加を予想

<上十三地区> 2期続けて増加 来期は減少を予想

<津軽地区> 2期続けて増加 来期は減少を予想

<下北地区> 前期減少から増加 来期も増加を予想

- DI増加 珍味・水産乾物 農畜産・水産物 食料・飲料 自動車部品

- DI横ばい 一般機械器具

- DI減少 燃料・鋼材 建材・木材 その他建築材料 文具・雑貨 その他の卸売業

【お客様の声】

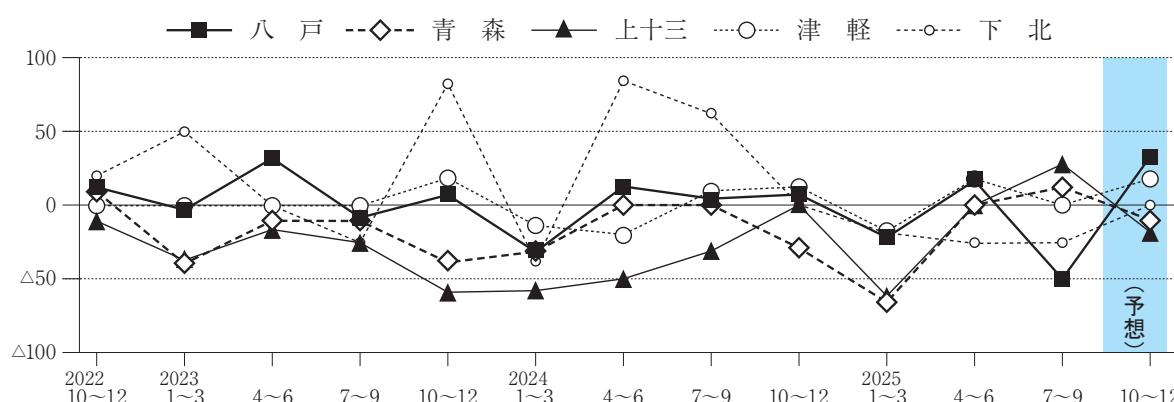
- ・イカの水揚げが好調であった。(水産物卸)

- ・りんご病害虫が多発気味で農薬売上がやや増。(肥料、農薬等卸)

- ・仕入相場が全体的に低く、例年よりも収益を上げにくかった。(生花仲卸)

- ・仕入コストの増加や競合他社との競争激化しており厳しい経営環境にある。(電設資材卸)

卸売業売上DIの推移(地区別)



小売業



経営上の問題点 (%)

順位	時期	2024年 7~9月	10~12月	2025年 1~3月	4~6月	7~9月
	売上減	売上減	売上減	売上減	売上停滞	売上停滞
1 位		48.2	48.5	50.0	50.3	51.7
2 位	人出不足	26.4	仕入先からの値上要請 25.8	27.1	27.1	29.3
3 位	仕入先からの値上要請 25.9	25.3	23.4	26.0	21.3	
4 位	利幅縮小 22.3	21.1	23.4	22.7	20.7	
5 位	人件費増加 17.6	18.6	商圏人口の減 16.5	仕入先からの値上要請 22.1	仕入先からの値上要請 20.7	

(数字は有効回答数に占める割合)

■ 小売業 前期減少から増加 来期も増加を予想

小売業の売上高DIは、前期比0.1ポイントアップの▲15.7となった。地区ごとにみると、八戸地区は14.7ポイントダウンの▲30.6、青森地区は0.3ポイントダウンの▲8.0、上十三地区は4.1ポイントアップの▲23.8、津軽地区は23.1ポイントアップの26.9、下北地区は18.6ポイントアップの▲7.7と、3地区で増加するも4地区でマイナス維持となっている。

来期の売上高DIは4.9ポイントアップの▲10.8を予想。各地区においては、八戸地区22.1ポイントアップの▲8.5、青森地区8.0ポイントアップの0.0、上十三地区7.1ダウンの▲31.0、津軽地区15.4ポイントダウンの11.5、下北地区15.4ポイントダウンの▲23.1と、3地区で減少を予想。

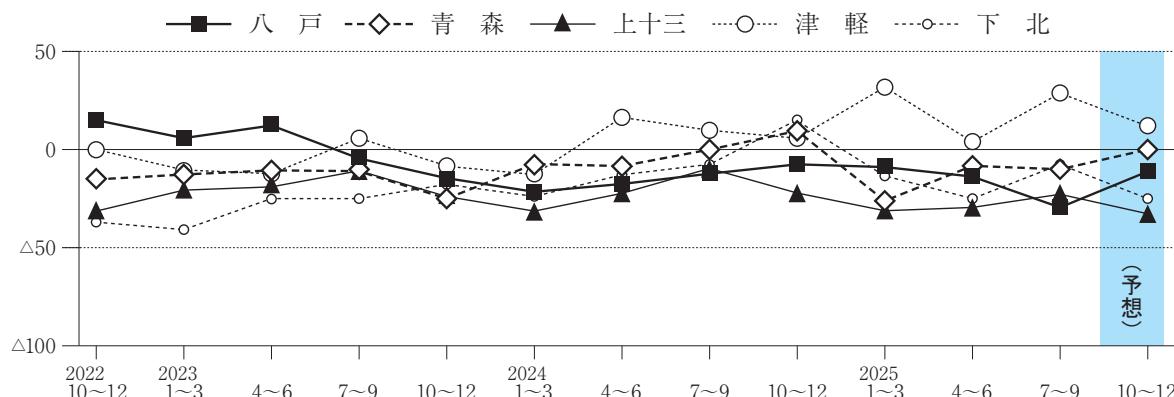
	全 体	八戸地区	青森地区	上十三地区	津軽地区	下北地区
2025年4~6月期	▲15.8	▲15.9	▲7.7	▲27.9	3.8	▲26.3
前期比	-6.8 ↘	-11.4 ↘	18.2 ↗	1.0 ↗	-25.8 ↘	-17.2 ↘
2025年7~9月期	▲15.7	▲30.6	▲8.0	▲23.8	26.9	▲7.7
前期比	0.1 ↗	-14.7 ↘	-0.3 ↘	4.1 ↗	23.1 ↗	18.6 ↗
2025年10~12月期	▲10.8	▲8.5	0.0	▲31.0	11.5	▲23.1
今期比	4.9 ↗	22.1 ↗	8.0 ↗	-7.1 ↘	-15.4 ↘	-15.4 ↘

- <八戸地区> 3期続けて減少 来期は増加を予想
- <青森地区> 前期増加から減少 来期は増加を予想
- <上十三地区> 2期続けて増加 来期は減少を予想
- <津軽地区> 前期減少から増加 来期は減少を予想
- <下北地区> 前期減少から増加 来期は減少を予想

- ・DI増加 呉服・寝具 飲食業 カメラ・眼鏡・時計・宝石
- ・DI横ばい 薬・化粧品 その他小売 精肉・食肉
- ・DI減少 総合衣料 靴・履物 総合食品 酒類 その他食品小売 自動車・他 家具・家庭用品 家電
燃料 CD・レコード・書籍・文具

- 【お客様の声】
- ・物価高騰や車輌の値上による購買意欲の冷え込みにより受注が伸びなかった。(自動車販売)
 - ・物価高による外出控えにより、ガソリン売上低下。(燃料小売)
 - ・今年も暑かったので、エアコンの売上が好調だった。(家電小売)
 - ・スポーツ大会やイベント関連の受注が多少増加。(飲食・仕出し)
 - ・お祭りによる観光客や客船及び外国人のインバウンドの影響により売上増。(民芸品・工芸品小売)

小売業売上DIの推移(地区別)



建設業



経営上の問題点

順位	時期	2024年 7～9月	10～12月	2025年 1～3月	4～6月	7～9月
1 位	人手不足	54.8	54.2	56.5	56.6	53.1
2 位	材料価格の上昇	50.4	52.4	49.1	52.4	45.1
3 位	売上減	28.5	30.7	33.3	31.1	33.8
4 位	同業者との競争激化	20.6	20.0	21.3	24.5	22.1
5 位	人件費増加	20.6	20.0	19.9	19.3	15.5

(数字は有効回答数に占める割合)

■ 建設業 前期増加から減少 来期は増加を予想

建設業の売上高DIは、前期比28.5ダウントの▲3.7だった。地区ごとみると、八戸地区は41.5ダウントの▲2.7、青森地区は14.3ダウントの14.3、上十三地区は6.7ダップの0.0、津軽地区は7.4ダウントの0.0、下北地区は33.3ダップの0.0と、2地区で増加するもプラスには転じなかった。

来期の売上高DIは0.9ダウントの▲2.8を予想。各地区においては、八戸地区14.5ダウントの▲4.1、青森地区19.2ダップの4.9、上十三地区6.3ダウントの▲6.3、津軽地区は13.2ダウントの▲13.2、下北地区26.7ダップの26.7と予想している。

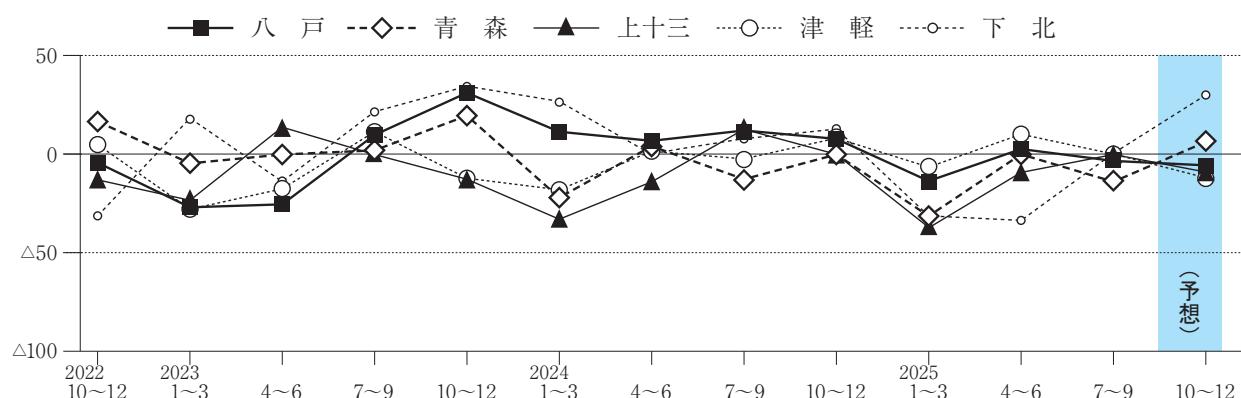
	全 体	八戸地区	青森地区	上十三地区	津軽地区	下北地区
2025年4～6月期	▲0.9	1.4	0.0	▲6.7	7.4	▲33.3
前期比	16.5 ↗	11.2 ↗	26.5 ↗	32.6 ↗	11.1 ↗	-2.1 ↘
2025年7～9月期	▲3.7	▲2.7	▲14.3	0.0	0.0	0.0
前期比	-2.8 ↘	-4.1 ↘	-14.3 ↘	6.7 ↗	-7.4 ↘	33.3 ↗
2025年10～12月期	▲2.8	▲4.1	4.9	▲6.3	▲13.2	26.7
今期比	0.9 ↗	-1.4 ↘	19.2 ↗	-6.3 ↘	-13.2 ↘	26.7 ↗

- <八戸地区> 前期増加から減少 来期も減少を予想
- <青森地区> 前期増加から減少 来期は増加を予想
- <上十三地区> 2期続けて増加 来期は減少を予想
- <津軽地区> 前期増加から減少 来期も減少を予想
- <下北地区> 前期減少から増加 来期も増加を予想

- ・DI増加 土木工事 塗装工事 その他造園
- ・DI横ばい 内装工事 電気工事 管工事
- ・DI減少 総合建設業 建築工事 鉄骨工事 左官工事 板金工事 その他設備

- 【お客様の声】
- ・伐採、剪定等7～9月に作業する仕事が増えた。(造園業)
 - ・建築コスト増のための建て控え市場となり受注減。(住宅建築)
 - ・請負件数の減少、特に大型物件が減少した。(塗装工事)
 - ・設備の更新が足踏み状態である。(ボイラー設置・修理)

建設業売上DIの推移(地区別)



II サービス業



経営上の問題点 (%)

順位	時期	2024年 7~9月	10~12月	2025年 1~3月	4~6月	7~9月
1 位	人手不足	39.1	50.3	40.5	42.6	43.0
2 位	売上減	33.0	34.7	32.9	36.5	36.3
3 位	材料価格の上昇	29.9	31.1	30.0	29.4	32.1
4 位	人件費増加	26.4	30.1	23.3	28.4	22.3
5 位	同業者との競争激化	18.8	19.7	19.0	17.8	19.2

(数字は有効回答数に占める割合)

■ サービス業 前期から2期続けて増加 来期は減少を予想

サービス業の売上高DIは、前期比4.6ポイントアップの0.0と増加した。地区ごとにみると、八戸地区は横ばいで0.0、青森地区は25.6ポイントアップの17.2、上十三地区は6.4ポイントダウンの▲6.4、津軽地区は2.7ポイントダウンの▲8.1、下北地区は37.9ポイントアップの7.1となっている。

来期の売上高DIは3.1ポイントダウンの▲3.1を予想。各地区においては、八戸地区は0.0で横ばい、青森地区17.2ポイントダウンの0.0、上十三地区6.4ポイントダウンの▲12.8、津軽地区5.3ポイントアップの▲2.8、下北地区は横ばいで7.1と予想している。

	全 体	八戸地区	青森地区	上十三地区	津軽地区	下北地区
2025年4~6月期	▲4.6	0.0	▲8.3	0.0	▲5.4	▲30.8
前期比	16.0 ↗	23.1 ↗	29.9 ↗	15.2 ↗	16.2 ↗	-42.6 ↘
2025年7~9月期	0.0	0.0	17.2	▲6.4	▲8.1	7.1
前期比	4.6 ↗	0.0 →	25.5 ↗	-6.4 ↘	-2.7 ↘	37.9 ↗
2025年10~12月期	▲3.1	0.0	0.0	▲12.8	▲2.8	7.1
今期比	-3.1 ↘	0.0 →	-17.2 ↘	-6.4 ↘	5.3 ↗	0.0 →

<八戸地区> 前期増加から横ばい 来期も横ばいを予想

<青森地区> 2期続けて増加 来期は減少を予想

<上十三地区> 前期増加から減少 来期も減少を予想

<津軽地区> 前期増加から減少 来期は増加を予想

<下北地区> 前期減少から増加 来期は横ばいを予想

- ・DI増加 ホテル リース 測量 運送業 旅行 情報サービス その他
- ・DI横ばい 船舶内燃機 タクシー
- ・DI減少 自動車整備 広告 クリーニング 理美容 冠婚葬祭

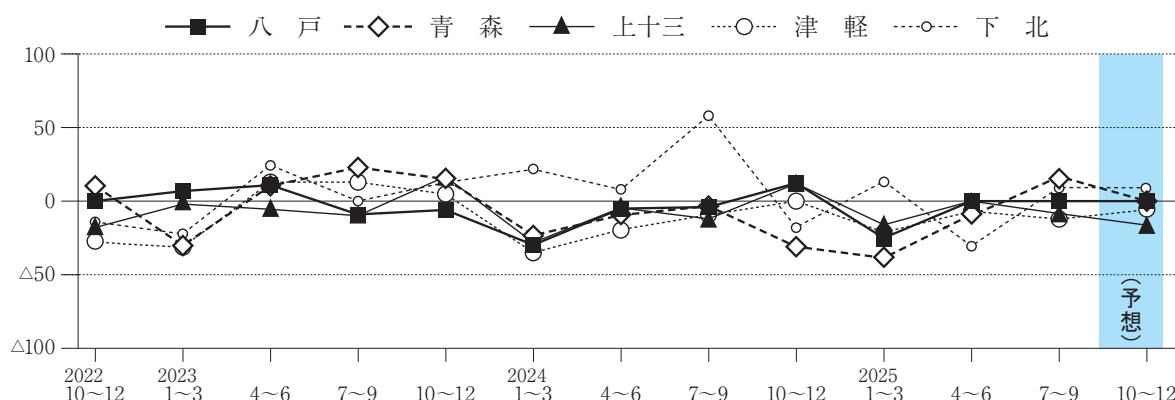
【お客様の声】 7、8月は宿泊が好調。売上は前年を超えるが、宴会需要、件数、人数とも減少。(ホテル業)

・国内旅行の需要の回復、海外旅行から国内旅行への行先変更がみられた。(旅行業)

・冬季にかけてメンテナンス需要の増加が見込まれる。(自動車整備業)

・人手不足により、積極的な受注ができない。(廃棄物処理業)

サービス業売上DIの推移(地区別)



不動産業



経営上の問題点

順位	時期	2024年 7～9月	10～12月	2025年 1～3月	4～6月	7～9月	(%)
1 位	売上減	53.6	54.8	58.3	53.3	48.4	
2 位	商品物件の不足	32.1	商品価格の高騰	35.5	競争激化	30.6	利幅縮小(競争激化)
3 位	人手不足	28.6	利幅の縮小	32.3	利幅縮小	27.8	競争激化(利幅縮小)
4 位	同業者との競争激化	28.6	同業者との競争激化	29.0	商品価格の高騰	27.8	販売商品・物件の不足
5 位	利幅縮小	28.6	商品物件の不足	29.0	商品物件の不足	22.2	商品価格の高騰
							人件費増加
							人件費以外の経費増加

(数字は有効回答数に占める割合)

■ 不動産業 前期増加から減少 来期は増加を予想

不動産業の売上高DIは、前期比19.1ポイントダウンの▲25.8と減少した。地区ごとにみると、八戸地区は15.9ポイントダウンの▲25.0、青森地区は50.0ポイントアップの0.0、上十三地区は33.3ポイントダウンの▲50.0、津軽地区は25.0ポイントダウンの0.0、下北地区は60.0ポイントダウンの▲40.0と、4地区で減少した。

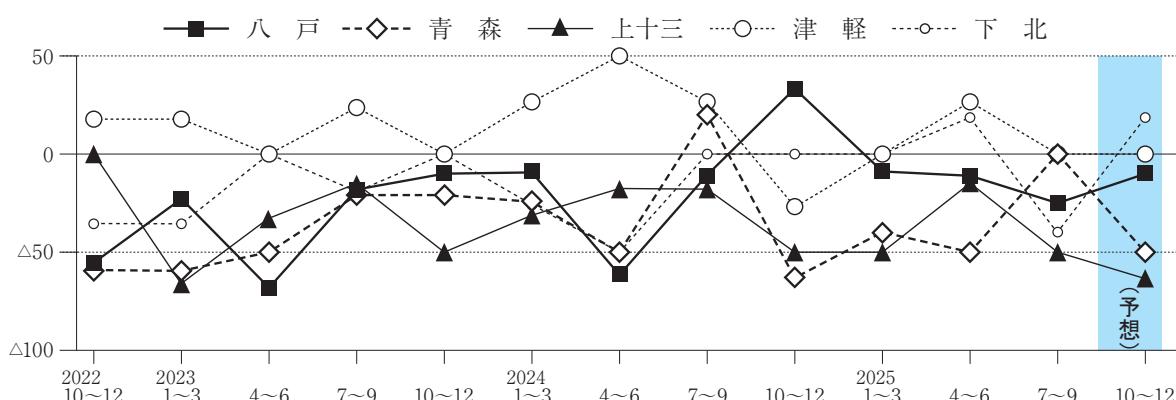
来期の売上高DIは6.5ポイントアップの▲19.4を予想。各地区においては、八戸地区16.7ポイントダウンの▲8.3、青森地区50.0ポイントダウンの▲50.0、上十三地区16.7ポイントダウンの▲66.7、津軽地区は横ばいで0.0、下北地区60.0ポイントアップの20.0と予想している。

	全 体	八戸地区	青森地区	上十三地区	津軽地区	下北地区
2025年4～6月期	▲6.7	▲9.1	▲50.0	▲16.7	25.0	20.0
前期比	12.1 ↗	-0.8 ↘	-10.0 ↘	33.3 ↗	25.0 ↗	20.0 ↗
2025年7～9月期	▲25.8	▲25.0	0.0	▲50.0	0.0	▲40.0
前期比	-19.1 ↘	-15.9 ↘	50.0 ↗	-33.3 ↘	-25.0 ↘	-60.0 ↘
2025年10～12月期	▲19.4	▲8.3	▲50.0	▲66.7	0.0	20.0
今期比	6.5 ↗	16.7 ↗	-50.0 ↘	-16.7 ↘	0.0 →	60.0 ↗

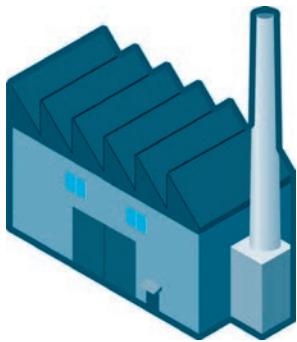
- <八戸地区> 3期続けて減少 来期は増加を予想
- <青森地区> 前期減少から増加 来期は減少を予想
- <上十三地区> 前期増加から減少 来期も減少を予想
- <津軽地区> 前期増加から減少 来期は横ばいを予想
- <下北地区> 前期増加から減少 来期は増加を予想

- 【お客様の声】
- ・土地の売買は建築費の高騰でやや減少だが、中古住宅の引合いは増加傾向。
 - ・今年の4月頃から商品への問い合わせ件数が少なくなっている。
 - ・空き家が点在しているが、売却等の相談は少ない。

不動産業売上DIの推移(地区別)



II 設備投資動向



業種別設備投資内容 2025年7~9月期実績

(単位:%)

	全 体	製造業	卸売業	小売業	建設業	サービス業
事業用 土 地	0.9 ↗ (1.3) ↘	0.0 ↗ (1.0) ↘	1.3 ↗ (1.3) →	0.7 ↗ (1.3) ↗	2.0 ↗ (2.5) ↗	0.0 ↗ (0.0) →
事業用 建 物	2.0 ↗ (2.9) ↗	1.0 ↗ (1.0) ↗	1.3 ↗ (6.5) ↗	2.0 ↗ (2.0) →	2.5 ↗ (1.5) ↗	2.3 ↗ (4.6) ↗
機械の 新・増設	5.6 ↗ (5.5) ↗	6.1 ↗ (8.1) ↗	5.1 ↗ (5.2) ↗	6.0 ↗ (4.7) ↗	6.1 ↗ (5.6) ↗	4.6 ↗ (4.6) →
機械の 更 改	6.2 ↗ (5.3) ↗	7.1 ↗ (6.1) ↗	3.8 ↗ (3.9) ↗	6.7 ↗ (5.4) ↗	6.6 ↗ (6.1) ↗	5.7 ↗ (4.6) ↗
事 務 機 器	6.9 ↗ (5.5) ↗	5.1 ↗ (3.0) ↗	11.5 ↗ (5.2) ↗	5.4 ↗ (4.7) ↗	7.6 ↗ (7.6) ↗	6.3 ↗ (5.1) ↗
車両・ 運搬具	10.3 ↗ (9.2) ↗	8.1 ↗ (2.0) ↗	10.3 ↗ (9.1) ↗	4.0 ↗ (4.7) ↗	12.6 ↗ (10.2) ↗	14.3 ↗ (16.0) ↗
その他の 機器	1.4 ↗ (1.1) ↗	3.0 ↗ (1.0) ↗	3.8 ↗ (2.6) ↗	1.3 ↗ (2.0) ↗	0.5 ↗ (0.0) ↗	0.6 ↗ (1.1) ↗
計	23.9 ↗ (22.5) ↗	24.2 ↗ (18.2) ↗	26.9 ↗ (24.7) ↗	18.8 ↗ (18.8) →	26.8 ↗ (23.4) ↗	23.4 ↗ (26.3) ↗

数字は設備投資の実施割合

（ ）は2025年10～12月期予定

■ 2025年7～9月期の設備投資の現況

設備投資実施企業の割合は前期から3.7%ポイントアップの23.9%

(1) 全体

設備投資実施割合は、全体で3.7%ポイントアップの23.9%となり、実施企業数は、有効回答企業699社中167社だった。

(2) 業種別

業種別では、卸売業における実施割合が最も高く26.9%で前期比2.6%ポイントアップだった。次いで建設業26.8%（前期比0.8%ポイントダウン）、製造業24.2%（同5.5%ポイントアップ）、サービス業23.4%（同4.2%ポイントアップ）、小売業18.8%（同7.8%ポイントアップ）の順だった。

(3) 地区別

地区別では、青森地区の実施割合が最も高く31.5%で前期から9.8%ポイントアップだった。次いで、八戸地区27.9%（前期比7.1%ポイントアップ）、下北地区27.1%（同4.9%ポイントアップ）、津軽地区17.4%（同2.3%ポイントアップ）、上十三地区14.5%（同7.6%ポイントダウン）と続く。

(4) 設備投資内容

設備投資の内容を見ると、「車両・運搬具」が最も実施割合が高く、10.3%。次いで「事務機器」6.9%、「機械更改」6.2%、「機械の新・増設」5.6%、「事業用建物」2.0%、「事業用土地」0.9%の順となっている。

■ 2025年10～12月期の設備投資の予定

来期の設備投資実施割合は今期実績の23.9%から1.4%ポイントダウンの22.5%を予定

(1) 全体

来期の設備投資予定割合は、全体で697社中157社が実施を予定しており、今期比1.4%ポイントダウンの22.5%が実施を予定。

(2) 業種別

サービス業と小売業を除く製造業・卸売業・建設業で減少を予定しており、最も割合が高かったのはサービス業で、今期比2.9%ポイントアップの26.3%だった。次いで卸売業24.7%（今期比2.2%ポイントダウン）、建設業23.4%（同3.4%ポイントダウン）、小売業18.8%（同横ばい）、製造業18.2%（同6.1%ポイントダウン）を予定。

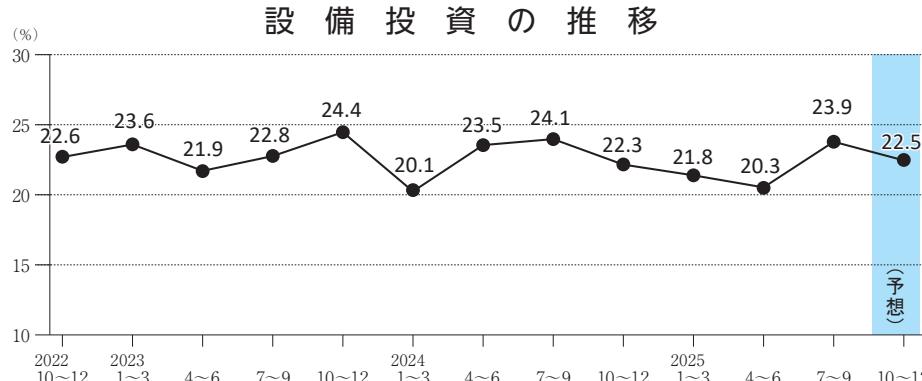
(3) 地区別

地区別では、下北地区を除く4地区で減少を予定。下北地区が最も割合が高く、今期比4.3%ポイントアップの31.4%だった。次いで、青森地区25.9%（今期比2.1%ポイントダウン）、八戸地区25.4%（同2.5%ポイントダウン）、上十三地区14.0%（同0.6%ポイントダウン）、津軽地区15.9%（同1.5%ポイントダウン）を予定。

(4) 設備投資内容

設備投資の内容を見ると、「車両・運搬具」の実施予定の割合が最も高く、9.2%、次いで「機械の新・増設」と「事務機器」が同数で5.5%、「機械の更改」5.3%、「事業用建物」2.9%、「事業用土地」1.3%の順となっている。

設 備 投 資 の 推 移



主要経済指標

Key Economic Indicator

青森県主要経済指標

人 口	県内金融機関預貸金(億円)		企業倒産		県鉱工業生産指数(2020年=100)				着工建築物床面積(千m ²)	住宅着工戸数(戸)	有効求人倍率(倍)	
	実質預金	貸出金	件 数(件)	負債額(百万円)	鉱工業総合	鉄鋼業	業務用機械工業	食料品工業				
2024年 7月	1,191,750	59,418	31,926	11	1,448	106.5	53.8	138.6	106.6	65	413	1.12
8月	1,190,648	59,297	31,918	5	1,295	99.1	49.1	143.9	100.4	81	424	1.12
9月	1,189,642	58,587	32,119	3	189	100.2	59.2	134.3	97.3	47	302	1.11
10月	1,188,496	58,726	32,184	11	4,919	102.5	50.7	133.4	97.7	47	345	1.09
11月	1,187,186	59,137	32,142	7	453	95.6	42.0	137.0	97.2	58	431	1.09
12月	1,185,766	59,158	32,034	5	721	98.6	48.9	137.7	104.2	72	330	1.10
2025年 1月	1,183,974	58,354	31,828	9	894	102.1	48.1	134.0	100.8	18	158	1.04
2月	1,182,367	58,506	31,748	4	787	100.2	49.5	122.8	98.5	29	173	1.03
3月	1,175,952	59,246	32,097	7	1,847	101.7	51.0	118.9	96.7	82	559	1.09
4月	1,175,764	59,555	31,461	13	2,688	99.1	54.3	111.2	95.1	60	332	1.05
5月	1,174,508	59,769	31,661	5	507	102.3	53.8	124.3	102.1	40	141	1.02
6月	1,173,325	59,743	31,582	5	278	99.4	53.8	119.5	97.7	45	252	1.03
7月	1,172,250	59,226	31,666	6	408	97.6	53	118.8	99.2	58	355	1.07
8月	1,171,281	59,811	31,656	5	375	94.4	49.7	128.3	90.7	66	369	1.12
9月	1,170,269	—	—	7	1,829	—	—	—	—	60	278	1.15
前年同月比(%)	▲ 1.6	—	—	133.3	867.7	—	—	—	—	27.7	▲ 7.9	—
累計前年比(%)	▲ 50.6	▲ 57.9	▲ 58.8	▲ 48.8	▲ 58.3	▲ 59.3	▲ 58.1	▲ 61.4	▲ 59.7	▲ 52.2	▲ 60.8	—

●鉱工業生産指数の前年同月比は原指数、月間数値は季節調整済。

●実質預金は総預金から小切手手形を除く（信託勘定を含まず）、貸出金は金融期間貸付金を含まず。

●企業倒産は東京商工リサーチ青森・八戸両支店調（負債総額1千万円以上） ●人口は住民基本台帳による。

●有効求人倍率：パートを含む。月間数値は季節調整値。

新車登録台数(台)	りんご						青森空港利用状況(定期便)				三沢空港利用状況(定期便)	
	乗用車	軽自動車	数量(トン)	金額(百万円)	産地価格(円/kg)	消費地市場価格(円/kg)	出荷(トン)	国産りんご輸出	国内線	国際線	乗降数(人)	搭乗率(%)
2024年 7月	2,335	1,454	18,383	3,698	—	548	6,966	363	208	105,396	68.1	3,325
8月	1,643	1,260	4,983	2,287	—	571	1,768	450	260	122,929	83.7	3,340
9月	2,144	1,801	4,876	3,212	—	343	19,537	1,708	842	113,445	77.6	2,883
10月	2,319	1,441	3,969	2,062	—	422	22,199	4,395	2,189	121,188	82.6	3,302
11月	2,115	1,604	10,181	3,360	—	503	21,285	5,719	3,552	107,054	78.3	6,869
12月	1,315	1,242	11,204	2,583	—	548	24,207	9,714	6,537	85,480	62.8	7,075
2025年 1月	1,681	1,357	3,632	2,248	—	524	23,182	3,115	1,959	79,104	59.0	7,956
2月	2,014	1,430	2,082	1,310	—	496	22,588	1,035	601	81,283	67.6	7,649
3月	2,668	1,849	2,371	1,384	—	470	23,272	1,579	901	95,272	67.5	7,309
4月	2,207	1,269	2,899	1,483	—	472	21,274	1,145	661	93,187	67.8	5,637
5月	1,754	1,324	8,260	3,730	—	501	14,697	498	261	108,113	78.6	6,388
6月	2,020	1,591	14,172	6,108	—	521	9,856	667	356	105,025	79.5	6,562
7月	2,083	1,471	10,445	4,761	—	559	7,304	332	187	111,216	76.4	7,087
8月	1,346	1,237	4,099	2,229	—	593	1,741	—	—	135,528	90.0	7,929
9月	2,000	1,674	—	—	—	—	16,618	—	—	116,739	85.8	7,469
前年同月比(%)	▲ 6.7	▲ 7.1	—	—	—	—	▲ 14.9	—	—	2.9	—	↑
累計前年比(%)	▲ 52.8	▲ 50.7	▲ 64.5	▲ 44.0	—	▲ 55.4	▲ 65.9	▲ 91.3	▲ 92.0	▲ 44.3	—	↑
										—	—	▲ 41.4

●りんごの年度は各年9月～翌年8月まで

●青森空港利用状況は年次統計、青森空港管理事務所調べ

主要経済指標

Key Economic Indicator

八戸市内主要経済指標

	世帯数	人口	婚姻届		企業倒産	
	世帯	人	合計	窓口受付分	件数(件)	負債額(百万円)
2024年 7月	110,189	216,032	178	75	3	493
8月	110,218	215,897	172	76	0	0
9月	110,197	215,747	110	47	1	100
10月	110,156	215,504	141	59	2	35
11月	110,153	215,364	171	69	1	34
12月	110,032	215,080	132	57	0	0
2025年 1月	109,994	214,913	136	55	1	128
2月	109,969	214,673	132	43	1	10
3月	110,010	213,735	173	66	2	49
4月	110,121	213,453	116	51	3	127
5月	110,102	213,316	162	50	2	389
6月	110,105	213,153	125	43	2	201
7月	110,077	212,988	205	91	2	173
8月	110,137	212,958	147	68	3	298
9月	110,157	212,831	104	35	0	0
前年同月比(%)	▲ 0.0	▲ 1.4	▲ 5.5	▲ 25.5	▲ 100.0	▲ 100.0
累計前年比(%)	▲ 50.0	▲ 50.5	▲ 51.7	▲ 52.6	▲ 25.0	26.8

●企業倒産は東京商工リサーチ青森・八戸両支店調（負債総額1千万円以上）

	八戸港水揚高		魚種別水揚数量			魚種別平均単価(10キロ)			大型小売店 売上高 (3店前年比)	食 品 ス ーパー ^{売上高 (3店前年比)}	新車登録台数(台)	
	数量 (トン)	金額 (百万円)	イカ (トン)	サバ (トン)	イワシ (トン)	スルメイカ (円)	ムラサキイカ (円)	サバ (円)			乗用車	軽自動車
2024年 7月	12,452	1,593	803	660	10,590	0	7,061	1,226	▲ 1.3	3.8	556	249
8月	3,233	1,409	1,499	1,152	64	0	6,900	1,017	15.8	8.0	335	190
9月	4,100	2,686	3,222	25	625	0	6,739	1,796	▲ 27.0	9.2	454	297
10月	2,926	1,146	841	882	625	17,653	7,290	1,492	▲ 29.7	9.0	463	246
11月	8,840	2,124	598	5,953	1,428	18,008	8,432	1,664	▲ 22.0	4.0	478	241
12月	9,186	822	123	21	8,560	20,963	0	2,193	▲ 25.6	5.9	268	212
2025年 1月	606	333	152	4	20	19,987	0	1,703	▲ 24.7	6.0	396	243
2月	840	406	124	1	3	21,296	0	500	▲ 22.1	5.6	420	261
3月	726	182	22	8	0	0	0	1,265	▲ 26.2	6.4	523	292
4月	807	293	13	30	9	0	0	995	▲ 25.4	5.4	578	216
5月	735	221	12	36	33	21,990	0	874	▲ 17.9	3.8	346	221
6月	1,628	467	44	81	102	0	10,370	865	▲ 0.3	4.6	424	231
7月	4,450	2,403	2,803	81	874	0	7,069	1,620	▲ 2.0	7.1	517	241
8月	1,880	1,036	1,142	577	50	0	7,000	4,259	▲ 6.5	4.2	249	199
9月	4,754	2,389	3,342	80	1,225	0	6,633	3,083	39.9	▲ 0.6	404	266
前年同月比(%)	16.0	▲ 11.1	3.7	220.0	96.0	-	▲ 1.6	71.7	-	-	▲ 11.0	▲ 10.4
累計前年比(%)	▲ 77.3	▲ 45.3	▲ 1.2	▲ 90.0	▲ 94.1	▲ 77.5	▲ 28.2	▲ 21.6	-	-	▲ 51.7	▲ 51.9

●八戸港水揚高・魚種別水揚数量・魚種別平均単価の累計前年比は年次比較
 ●魚種別平均単価：スルメイカは船凍スルメイカ、ムラサキイカは釣りムラサキイカ
 ●食品スーパー売上高：即存店ベース

主要経済指標

Key Economic Indicator

	八戸市中央卸売市場				雇用状況(全数)					八戸市公共事業予算(百万円)	公共工事受注高(百万円)	地元5社受注高 民間新規(百万円) 官・民残高(百万円)			
	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)		新規求人(人)	有効求人(人)	有効求職(人)	就職者(人)	有効求人倍率(倍)						
			野菜	果物											
2024年 7月	9,964	2,095	9,258	691	2,806	6,864	5,146	395	1.33	2,269	1,554	447	10,729		
8月	8,276	2,069	7,141	1,121	2,311	6,861	4,967	336	1.38		2,237	1,506	12,615		
9月	8,499	2,134	7,550	937	2,345	7,140	5,007	360	1.43		1,733	127	13,074		
10月	13,051	2,716	11,910	1,121	3,105	7,387	5,054	396	1.46	2,247	626	235	13,037		
11月	10,627	2,711	9,133	1,470	2,178	7,108	4,933	362	1.44		98	10	12,969		
12月	6,675	2,501	5,353	1,290	2,198	6,933	4,795	316	1.45		222	44	13,093		
2025年 1月	4,772	1,928	3,868	884	2,799	6,842	4,949	259	1.38	▲ 646	339	28	12,564		
2月	5,239	2,073	4,293	926	2,290	6,975	5,169	361	1.35		1,278	860	13,358		
3月	6,337	2,305	5,489	817	2,232	6,926	5,207	458	1.33		1,697	574	12,717		
4月	6,600	2,132	5,742	838	2,948	7,052	5,527	399	1.28	751	675	660	14,431		
5月	5,964	1,666	5,268	670	2,338	7,108	5,549	410	1.28		264	1,119	15,482		
6月	7,877	1,682	7,310	547	2,194	6,938	5,421	429	1.28		1,755	953	11,904		
7月	9,546	2,178	8,877	651	2,713	6,824	5,053	349	1.35	2,611	2,991	799	13,070		
8月	8,207	2,076	7,177	1,018	2,289	6,809	4,871	270	1.40		931	288	14,471		
9月	8,933	2,149	8,109	811	2,460	7,078	4,925	332	1.44		1,505	688	15,856		
前年同月比(%)	5.1	0.7	7.4	▲ 13.4	4.9	▲ 0.9	▲ 1.6	▲ 7.8	-	-	▲ 13.2	441.7	21.3		
累計前年比(%)	▲ 50.0	▲ 53.8	▲ 48.5	▲ 60.7	▲ 49.5	▲ 50.3	▲ 48.9	▲ 52.7	-	-	▲ 32.0	▲ 2.3	▲ 44.0		

●中央卸市場実績の累計前年比は年次比較

●不渡手形および取引停止は法人および事業者

●公共工事受注高は八戸建設業協会分

	住 宅 建 設				市 内 鉄 工 業 者 (7社)				貿易実績		
	建築確認(件)	着工戸数(戸)	持ち家(戸)	貸家(戸)	新規受注(百万円)	鉄骨(百万円)	製缶(百万円)	受注残高(百万円)	輸出(百万円)	輸入(百万円)	合計(百万円)
2024年 7月	74	76	46	24	155	16	126	5,103	13,449	17,845	31,294
8月	57	63	46	3	70	23	33	4,529	3,125	23,032	26,157
9月	58	49	44	1	117	20	82	5,791	2,520	12,251	14,771
10月	98	98	36	56	729	663	48	5,408	12,722	17,258	29,981
11月	62	119	55	44	430	316	101	5,715	2,793	19,024	21,817
12月	53	93	43	32	85	16	52	5,106	2,442	12,362	14,804
2025年 1月	51	46	22	18	89	44	29	4,301	11,715	20,844	32,559
2月	59	48	26	10	45	11	19	3,877	3,466	18,900	22,366
3月	83	105	68	19	236	26	189	4,099	13,273	19,850	33,123
4月	58	67	37	20	1,396	1,291	85	5,099	1,779	16,760	18,538
5月	45	62	18	20	125	23	83	5,101	1,184	12,697	13,881
6月	51	68	37	20	237	116	105	4,340	6,410	19,847	26,257
7月	65	63	40	6	484	426	42	4,151	1,507	16,414	17,921
8月	53	72	38	18	90	42	35	3,802	6,524	18,559	25,083
9月	61	76	41	15	496	430	51	5,532	6,550	16,410	22,959
前年同月比(%)	5.2	55.1	▲ 6.8	1400.0	323.9	2050.0	▲ 37.8	▲ 4.5	159.9	33.9	55.4
累計前年比(%)	-	▲ 59.2	▲ 58.9	▲ 64.4	▲ 9.7	15.7	▲ 56.8	▲ 54.7	▲ 19.9	8.9	1.9

●建築確認は、工作物や昇降機等は除く

●貿易実績は八戸税関支署発表による

主要経済指標

Key Economic Indicator

青森市内主要経済指標

	世帯数	人口	婚姻届	消費者物価指数 (生鮮食品除く総合) (前年同月比)	新車登録台数(台)		大型小売店 売上高 (2店前年比)
	世帯	人	合計		乗用車	軽自動車	
2024年 7月	136,636	264,852	175	3.3	609	367	▲ 4.5
8月	136,551	264,593	188	2.8	434	301	9.3
9月	136,472	264,321	121	2.3	503	399	0.1
10月	136,423	264,068	157	1.8	637	330	▲ 4.2
11月	136,337	263,804	202	2.2	520	360	3.4
12月	136,186	263,512	163	2.7	369	298	▲ 3.8
2025年 1月	135,989	263,062	190	3.3	368	339	▲ 7.0
2月	135,885	262,703	140	3.3	508	311	▲ 1.5
3月	135,728	261,227	228	3.3	706	410	▲ 0.9
4月	136,224	261,505	126	3.3	548	294	0.0
5月	136,189	261,227	169	3.6	435	308	0.4
6月	136,081	260,872	128	3.0	537	408	▲ 5.0
7月	136,007	260,562	225	2.8	548	337	▲ 1.3
8月	135,929	260,333	183	2.3	340	278	▲ 3.9
9月	135,851	260,071	112	2.8	476	429	▲ 1.2
前年同月比(%)	▲ 0.5	▲ 1.6	▲ 7.4	-	▲ 5.4	7.5	-
累計前年比(%)	▲ 50.1	▲ 50.6	▲ 54.4	-	▲ 53.5	▲ 49.8	-

●消費者物価指数：生鮮食品を除く総合 2020年基準

	青森市中央卸売市場										
	水産物					青果物				花き	
	鮮魚		冷凍品		塩干加工品	野菜		果実			
	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	
2024年 7月	683	613	247	285	300	510	5,809	829	797	324	46
8月	697	777	297	357	292	500	4,536	729	1,399	494	79
9月	608	623	406	454	248	368	4,444	819	786	296	62
10月	629	724	480	520	290	417	6,906	1,085	694	247	47
11月	711	863	252	365	326	540	4,238	867	727	264	51
12月	793	1,023	261	565	375	635	2,629	845	804	366	85
2025年 1月	607	653	152	228	193	269	1,799	607	670	315	46
2月	436	536	131	171	229	346	2,270	736	602	297	41
3月	536	634	172	222	250	377	2,155	713	641	324	60
4月	607	674	239	314	271	478	2,212	601	533	253	39
5月	697	683	172	233	248	432	2,460	596	575	256	38
6月	601	579	158	248	248	430	4,283	736	462	179	41
7月	628	648	170	325	266	505	5,842	994	825	339	39
8月	689	816	250	539	250	446	3,984	728	1,056	375	70
9月	634	670	347	657	238	369	5,456	904	643	240	51
前年同月比(%)	4.3	7.5	▲ 14.5	44.7	▲ 4.0	0.3	22.8	10.4	▲ 18.2	▲ 18.9	▲ 17.7
累計前年比(%)	▲ 51.0	▲ 51.3	▲ 54.9	▲ 41.0	▲ 54.7	▲ 49.9	▲ 45.0	▲ 50.0	▲ 54.0	▲ 55.5	▲ 58.9

●青森市中央卸売市場は年次統計

主要経済指標

Key Economic Indicator

	青森市公共 事業予算 (億円)	住 宅 建 設				企 業 倒 産	
		建築確認 (件)	着工戸数 (戸)	持 ち 家 (戸)	貸 家 (戸)	件 数 (件)	負 債 額 (百万円)
2024年 7 月	38	88	85	59	20	3	242
8 月		69	92	49	29	1	30
9 月		91	58	56	0	1	31
10 月	5	87	81	60	8	3	152
11 月		73	81	48	15	4	270
12 月		45	76	38	29	4	677
2025年 1 月		27	25	22	0	3	333
2 月		61	40	16	14	1	33
3 月		85	89	59	26	2	930
4 月	39	26	91	40	48	3	557
5 月		64	26	18	6	0	0
6 月		83	53	42	4	1	12
7 月		94	63	54	0	2	193
8 月		59	77	51	14	1	60
9 月		80	64	51	8	2	305
前年同月比(%)	-	▲ 12.1	10.3	▲ 8.9	-	100.0	883.9
累計前年比(%)	-	▲ 52.5	▲ 56.8	▲ 55.5	▲ 58.8	▲ 64.0	▲ 60.2

●企業倒産は東京商工リサーチ青森・八戸両支店調べ（負債総額1千万円以上）

	雇 用 状 況 (全 数)				
	新規求人 (人)	有効求人 (人)	有効求職 (人)	就職者 (人)	有効求人倍率 (倍)
2024年 7 月	2,176	5,840	5,390	349	1.08
8 月	1,935	5,710	5,153	247	1.11
9 月	2,070	5,910	5,220	356	1.13
10 月	2,247	6,025	5,323	436	1.13
11 月	2,085	6,003	5,324	325	1.13
12 月	1,796	5,772	5,477	308	1.05
2025年 1 月	2,291	5,877	5,790	247	1.02
2 月	2,148	5,972	5,891	392	1.01
3 月	2,095	6,104	5,719	561	1.07
4 月	2,015	5,854	5,796	384	1.01
5 月	1,852	5,501	5,858	341	0.94
6 月	2,023	5,513	5,703	370	0.97
7 月	2,305	5,795	5,429	322	1.07
8 月	1,814	5,758	5,323	255	1.08
9 月	1,802	5,676	5,434	361	1.04
前年同月比(%)	▲ 12.9	▲ 4.0	4.1	1.4	-
累計前年比(%)	▲ 53.7	▲ 52.7	▲ 49.8	▲ 54.1	-

主要経済指標

Key Economic Indicator

弘前市内主要経済指標

	世帯数	人口	婚姻届	企業 倒産	
	世帯	人	合計	件数 (件)	負債額 (百万円)
2024年 7月	80,423	160,116	105	0	0
8月	80,389	159,903	151	0	0
9月	80,446	159,841	78	0	0
10月	80,471	159,780	92	3	111
11月	80,420	159,616	124	0	0
12月	80,407	159,488	100	1	44
2025年 1月	80,347	159,298	125	0	0
2月	80,209	159,031	97	0	0
3月	80,009	157,987	132	0	0
4月	80,463	158,378	83	2	597
5月	80,467	158,202	109	0	0
6月	80,314	158,082	96	1	30
7月	80,458	157,963	145	1	20
8月	80,405	157,808	130	0	0
9月	80,431	157,726	77	3	1,381
前年同月比(%)	▲ 0.0	▲ 1.3	▲ 1.3	-	-
累計前年比(%)	▲ 50.0	▲ 50.5	▲ 40.4	0.0	48.8

●企業倒産は東京商工リサーチ青森・八戸両支店調（負債総額1千万円以上）

	住 宅 建 設				新車登録台数(台)		雇用状況(全数)			
	建築確認 (件)	着工戸数 (戸)	持ち家 (戸)	貸家 (戸)	乗用車	軽自動車	新規求人 (人)	有効求人 (人)	有効求職 (人)	有効求人 倍率(倍)
2024年 7月	51	50	37	8	235	1,980	1,765	4,538	4,573	0.99
8月	39	74	37	28	212	160	1,853	4,636	4,309	1.08
9月	42	34	26	0	261	267	1,592	4,781	4,064	1.18
10月	54	42	30	7	276	214	1,814	4,831	3,846	1.26
11月	51	48	30	15	213	255	1,660	4,594	3,725	1.23
12月	29	36	23	0	164	197	1,135	4,081	3,820	1.07
2025年 1月	35	20	17	0	179	186	1,769	4,137	4,022	1.03
2月	35	23	17	0	243	230	1,761	4,409	4,056	1.09
3月	49	108	51	54	355	258	1,557	4,657	3,975	1.17
4月	30	25	20	0	225	179	1,708	4,533	4,087	1.11
5月	40	8	6	0	234	183	1,857	4,608	4,200	1.10
6月	48	18	16	1	253	239	1,483	4,602	4,302	1.07
7月	70	45	26	18	228	188	1,692	4,584	4,349	1.05
8月	51	49	37	0	183	167	1,753	4,560	4,095	1.11
9月	49	46	25	16	266	229	1,523	4,639	3,795	1.22
前年同月比(%)	16.7	35.3	▲ 3.8	-	1.9	▲ 14.2	▲ 4.3	▲ 3.0	▲ 6.6	-
累計前年比(%)	▲ 49.3	▲ 70.6	▲ 66.8	▲ 80.9	▲ 50.6	▲ 72.7	▲ 49.8	▲ 49.5	▲ 49.7	-

主要経済指標

Key Economic Indicator

十和田市内主要経済指標

	世帯数	人口	婚姻届	企業 倒産		住宅建設		
	世帯	人	合計	件数 (件)	負債額 (百万)	着工戸数 (戸)	持ち家 (戸)	貸家 (戸)
2024年 7月	28,206	57,664	43	0	0	19	13	5
8月	28,166	57,590	65	0	0	29	14	12
9月	28,158	57,520	32	0	0	34	12	16
10月	28,165	57,476	40	0	0	21	17	4
11月	28,167	57,447	41	0	0	20	19	0
12月	28,148	57,361	32	0	0	12	7	0
2025年 1月	28,126	57,294	60	0	0	10	7	0
2月	28,115	57,244	35	0	0	7	6	0
3月	28,114	56,998	65	1	345	42	22	18
4月	28,185	56,982	29	1	120	12	12	0
5月	28,183	56,944	33	0	0	8	5	0
6月	28,201	56,937	31	0	0	13	10	0
7月	28,195	56,886	60	0	0	49	8	38
8月	28,196	56,814	45	0	0	25	19	0
9月	28,206	56,795	27	0	0	11	10	0
前年同月比(%)	0.2	▲ 1.3	▲ 15.6	-	-	▲ 67.6	▲ 16.7	▲ 100.0
累計前年比(%)	▲ 49.9	▲ 50.5	▲ 57.6	0.0	▲ 65.2	▲ 56.9	▲ 57.9	▲ 58.7

●不渡手形・取引停止は法人および事業者

●企業倒産は東京商工リサーチ青森・八戸両支店調 (負債総額1千万円以上)

	新車登録台数(台)		雇用状況(全数)				
	乗用車	軽自動車	新規求人 (人)	有効求人 (人)	有効求職 (人)	就職者 (人)	有効求人 倍率(倍)
2024年 7月	101	67	537	1,458	1,026	100	1.42
8月	87	67	439	1,419	999	105	1.42
9月	107	114	498	1,381	995	100	1.39
10月	139	67	521	1,386	997	93	1.39
11月	117	69	470	1,419	1,032	106	1.38
12月	62	54	446	1,363	1,117	74	1.22
2025年 1月	113	59	456	1,332	1,195	65	1.11
2月	105	55	520	1,386	1,209	103	1.15
3月	118	90	496	1,398	1,154	135	1.21
4月	111	48	510	1,404	1,212	118	1.16
5月	90	53	488	1,386	1,195	109	1.16
6月	102	79	477	1,413	1,181	90	1.20
7月	92	68	496	1,345	1,123	95	1.20
8月	68	58	446	1,347	1,043	78	1.29
9月	97	79	514	1,397	1,034	89	1.35
前年同月比(%)	▲ 9.3	▲ 30.7	3.2	1.2	3.9	▲ 11.0	-
累計前年比(%)	▲ 55.1	▲ 52.6	▲ 50.1	▲ 50.4	▲ 48.4	▲ 53.9	-

主要経済指標

Key Economic Indicator

むつ市内主要経済指標

	世帯数	人口	企業 倒産		むつ市公共事業予算(億円)	新車登録台数(台)	
	世帯	人	件数(件)	負債額(百万円)		乗用車	軽自動車
2024年 7月	28,084	51,853	0	0	7.2	109	64
8月	28,101	51,849	1	310		64	45
9月	28,132	51,829	0	0		91	76
10月	28,150	51,783	2	4,611	6.6	102	48
11月	28,119	51,700	1	51		88	70
12月	28,071	51,606	0	0		54	53
2025年 1月	28,030	51,495	0	0	1.3	72	63
2月	28,021	51,413	0	0		111	67
3月	27,876	50,959	0	0		116	78
4月	27,953	50,962	1	848	23.2	95	47
5月	27,921	50,886	1	47		63	65
6月	27,914	50,803	0	0		91	77
7月	27,901	50,758	0	0	6.7	71	96
8月	27,933	50,720	0	0		67	55
9月	27,985	50,722	0	0		85	59
前年同月比(%)	▲ 0.5	▲ 2.1	-	-	-	▲ 6.6	▲ 22.4
累計前年比(%)	▲ 50.3	▲ 50.9	▲ 60.0	▲ 82.2	-	▲ 55.5	▲ 47.4

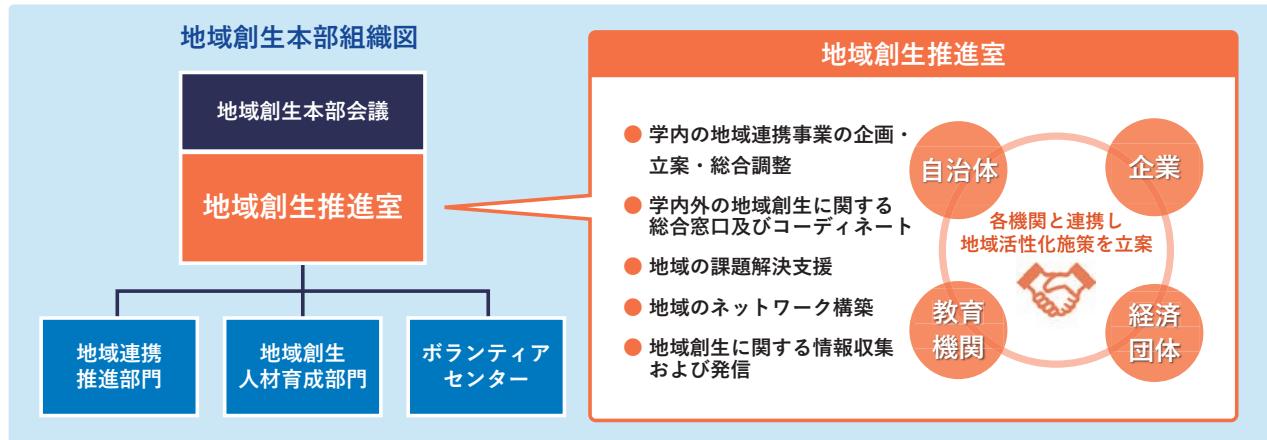
●企業倒産は東京商工リサーチ青森・八戸両支店調 (負債総額1千万円以上)

	建築確認申請件数		住 宅 建 設			雇用状況(全数)				水 揚 状 況			
	住 宅 (件)	住宅以外 (件)	着工戸数 (戸)	持ち家 (戸)	貸 家 (戸)	新規求人 (人)	有効求人 (人)	有効求職 (人)	有効求人 倍率(倍)	イ 力		ホタテ	
										数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)
2024年 7月	13	4	10	9	1	380	1,007	958	1.05	7	9	473	151
8月	7	2	13	13	0	323	974	916	1.06	7	9	66	22
9月	7	0	9	7	1	333	996	969	1.03	2	3	2	1
10月	8	3	4	3	1	447	1,054	973	1.08	4	6	5	1
11月	9	1	14	4	10	351	1,029	989	1.04	4	5	4	1
12月	2	3	12	12	0	372	1,059	1,233	0.86	13	4	14	10
2025年 1月	7	2	5	3	2	404	1,049	1,380	0.76	7	10	85	33
2月	4	5	6	2	0	320	1,012	1,361	0.74	3	7	228	99
3月	18	1	21	10	9	369	1,002	1,142	0.88	9	16	505	212
4月	5	2	10	9	0	397	1,006	1,233	0.82	9	16	169	54
5月	8	5	3	2	0	277	907	1,198	0.76	13	22	787	387
6月	10	2	11	11	0	320	883	1,127	0.78	1	1	2,156	1,032
7月	6	6	6	5	0	339	878	1,034	0.85	10	8	867	347
8月	11	2	12	8	4	298	898	1,013	0.89	4	3	65	34
9月	10	1	5	5	0	319	916	1,005	0.91	5	4	8	4
前年同月比(%)	42.9	-	▲ 44.4	▲ 28.6	▲ 100.0	▲ 4.2	▲ 8.0	3.7	-	150.0	33.3	300.0	300.0
累計前年比(%)	▲ 52.4	▲ 45.5	▲ 72.7	▲ 57.0	▲ 94.2	▲ 55.5	▲ 55.2	▲ 50.4	-	▲ 56.7	▲ 58.8	▲ 17.5	23.1

●水揚状況：数量・金額は年次統計



大学には、学生の「教育」、様々な学問の領域における「研究」、研究成果や知見を地域に還元する「社会貢献」といった3つの役割があります。最終回の今回は地域活性化の中核的拠点の役割を担う「地域創生本部」を取り上げます。地域創生本部はこれまで培ってきた地域との連携を戦略的かつ一体的に推進することを目指して、平成30年(2018年)10月に設置されました。本部の定めた基本方針に沿って「地域創生推進室」が企画立案して3つの事業部門が稼働しています。



事業部門	具体的な取り組み	内容
地域連携推進部門	地域人材育成と学生県内定着	地域創生人材の育成・定着のための事業
	地方創生ネットワーク会議	地方創生推進を目的に地域課題共有と解決に向けた意見交換（年2～3回実施）
	包括連携協定締結	自治体、企業、地域の団体等と連携し地域課題解決に取り組む ※県内26自治体、その他20機関団体と締結
地域創生人材育成部門	連携調査研究事業	地域課題解決のため様々な分野の研究者が自治体と連携して調査研究を実施 ※15自治体で26事業（令和6年度）
	弘大じょっぱり起業家塾	地域で活躍したい社会人・学生対象に開講
ボランティアセンター	連携推進員制度	協定締結機関の職員を連携推進員として受入、連携活動活性化と連携強化 ※連携推進員27名（自治体19名、その他8名／令和7年度）
	災害支援交流活動	自然災害への支援金募金、支援活動実施
	各種ボランティア活動支援	学習支援、除雪ボランティア、市民ボランティア講座等

地域とともに歩む — 自治体との連携による地域課題の解決 —

弘前大学は、青森県内の約6割にあたる26の自治体と連携し、地域のさまざまな課題解決に取り組んでいます。

また、協定を結ぶ自治体などからは、毎年「連携推進員」を受け入れており、これまでに100名を超える方が本学での活動を経験しました。終了後はそれぞれの機関で地域づくりの中心的な役割を担い、各々の立場から地域の変革を支えています。

さらに、「地方創生ネットワーク会議※1」を通じて、自治体と一緒に地域の課題を共有し、解決策を検討しています。

このほか、学生の県内定着を促すため「学生意識調査」を行い、学生の地域観や就業観の分析を進めています。



※1 地方創生ネットワーク会議実績（平成29年度～令和6年度までに計23回実施）

(過去参考) 令和3年度：《テーマ》コロナ禍を契機とする社会変革の中で、地域は今何をすべきかを考える
令和4年度：《テーマ》2050年の青森県をデザインする
令和5年度：《テーマ》～若者の青森県定着を目指して～
令和6年度：《テーマ》脱デジタル宣言～旅する副町長による働き方を再デザインする磐梯町の挑戦～/ 事業承継×女性活躍×組織・リーダー論

地元の 名産・商品・製品・技術 紹介コーナー

新井田支店からの紹介

クラフトビールが楽しめるお店

八戸市のクラフトビール「KANEKU BREWERY」のタップルームが、八戸市の中心街に誕生します！ネオンとサイバーな空間に、自社製品や海外輸入の10種類の樽生の他、ビールに合うおつまみや、香港を想像させる料理等も楽しめます。11月5日オープン！お待ちしています！

電腦麦酒猫猫（デソウ バクシュ マオマオ）
(会社名：ハード工業(有)
〒031-0043 八戸市六日町 34 大嶋屋ビル 201 号
TEL 090-2787-9973
E-mail taproom@hard-industry.com



【定休日】月曜日・日曜日
【営業時間】18:00～23:00

南類家支店からの紹介

焼き餃子 / ラーメン / ライス セット

当店は創業より53年、長年地元民より愛される昔ながらの透き通ったスープのあっさりラーメンと、秘伝のスパイスが後引く美味しい焼き餃子が看板商品のお店です。餃子はテイクアウト可(冷凍あり)で八戸市内はもちろんのこと、全国への発送にも対応。是非一度ご賞味ください！！

大門
(南類家店) 〒031-0004 八戸市南類家五丁目 8-22
TEL 0178-47-1005
(城下店) 〒031-0072 八戸市城下二丁目 10-12
TEL 0178-45-1332



【価格】(税込) ラーメン 600円
焼き餃子 1人前 490円 ライス 150円
【定休日】火曜日
【営業時間】11:30～16:30
(お食事の提供は 13:30 迄、以降餃子ティーアウトのみ)

本店営業部からの紹介

ミチル種差 ディナー記念日プラン

大切な記念日は「ミチル種差」で特別なひとときを。海を望むビストロアで創作フルコースを楽しみながら、シェフ特製ホールケーキと乾杯スパークリングでお祝いを。誕生日や結婚記念日にぴったり。宿泊付きプランもご用意しております。

michill TANESASHI
〒031-0841 八戸市大字鮫町字棚久保14-124
TEL 0178-70-5256 FAX 0178-70-5251
URL <https://michill-tanesashi.com/>



【価格】(税込)
1名様 11,000円 (2名様～)
【定休日】毎週水曜日 (祝日は営業)
【営業時間】
ランチ 11:00～16:30
(冬季 11/4～3/31は 11:00～15:30)
ディナー 17:30～21:00
※ディナーは前日までの18:00までに要予約

六戸支店からの紹介

日替わりランチ定食

長年愛されてきた和食処「水無月」が“みなづき食堂”として生まれ変わりました。青森シャモロックザ・プレミアム#6や十和田ガーリックポークなど地元の恵みを活かし、自然発酵調味料と水素水を使い、体に優しい手作りランチ定食を提供しています。じっくり炊き上げた滋味深いお出汁が自慢のシャモロック鍋セットも受注販売しております。

みなづき食堂

〒039-2371 上北郡六戸町大字犬落瀬字後田 32-4
TEL 090-1498-4218



【価格】(税込) 900円～1,350円

【定休日】(毎週) 水・木曜日

(毎月) 第1土・日曜日

【営業時間】11:30～14:00※各種宴会も承ってます。

金沢支店からの紹介

味まんてん（お薦め煎餅20枚セット）

1957年創業。伝統の石窯製法により作られる南部せんべい。青森県産の小麦を使用し、1枚、1枚丁寧に手焼きで作っております。

本商品は工場直送でご提供しております。

【セット内容】ごま、まめ、黒ぬり、黒砂糖、抹茶、しそ、フライ、かぼちゃ、飴せん、あげっこ、粒豆、厚ごま、厚豆、バター、チーズ、ペッパー、チーズ、茶友ごま、あまから、いか、生姜

大成堂せんべい店

〒038-0024 青森市浪館前田4丁目 19-35
TEL 017-781-1008 FAX 017-781-1009
URL <https://taiseidou.jp> E-mail senbei@taiseidou.jp



【価格】(税込) 1,576円

【定休日】

日曜日

(土曜日・祝日：
不定期で定休日)

【営業時間】
9:00～18:00

黒石支店からの紹介

金魚ねぶたクラフトキットXS

金魚ねぶたは津軽地方に伝わる民芸品で幸福をもたらす縁起物とされており、青森市では「金魚ねぶた」、弘前市では「金魚ねぶた」と呼ばれ、親しまれています。その金魚ねぶたがカプセルトイになりました。五百円硬貨1枚で回せる、組み立てキットとなっております。お土産や工作が好きな方へのプレゼントに是非どうぞ。

スクリーンプロセスサトウ孔芸株式会社 つくってあそぼう課
〒038-1312 青森市浪岡大字五本松字羽黒平31
TEL 0172-62-7661 FAX 0172-62-7601
URL <https://spskpattin.base.shop/p/00002>



【価格】(税込) 500円

【定休日】

土日祝

年末年始

お盆

【営業時間】
9:00～17:00

下北営業部「旧大間支店」からの紹介

冷凍大間産マグロ・塩ウニ・もずく

自社工場にて無添加で製造加工している塩ウニ、シャキシャキとした歯ごたえが特徴の大間産もずく、大間で水揚げされた大間マグロを鮮度がいい状態で急速冷凍しており、品質、味ともに自信をもって提供致します。ご注文は電話、FAX、E-mail いずれも対応可能です。

熊谷水産

〒039-4601 下北郡大間町大字大間字奥戸下道 17-4
TEL 090-7798-4846 FAX 0175-37-3124
E-mail yuya610922@gmail.com



【価格】(税込) マグロ：時価、塩ウニ：1,500円、もずく：500円

【定休日】日曜日、他不定休

【営業時間】9:00～15:00



2025 三沢基地航空祭



青森市 八甲田ロープウェイ



三戸町 気球



尻屋崎 寒立馬

青い森しんきん「とれんど情報 No.495」

発行日／2025年11月20日

編集・発行者／青い森信用金庫 営業本部(広報・地域支援)

住所／〒031-0086 八戸市大字八日町18

TEL 0178-38-8863 FAX 0178-44-2531

<https://www.aoimorishinkin.co.jp/>

製作・印刷／赤間印刷工業(株)

表裏写真提供／小野 昭仁 氏